



明日の地域を担う「人財」を育てる市民大学

# ルッチ大学第7期生募集！

ルッチ大学は、楽しく学びながら人を育てるまちづくり大学です  
この大学での出会いとまなびが、  
あなたの人生や地域の可能性をさらに豊かなものへと導きます

※「人財」とは「人材」をもとにした造語で、「人は財産である」という意味を込めてこの言葉を使用しています。

### 《3つのジャンルで総合的に学習》

#### ひとづくり

地域改革の仕掛け人の取組事例を学び、まちづくりへのモチベーションを高めます。また、学生間の交流を図りながら実践力をつけるための事例研究を行います。

#### まちづくり

まちづくりの具体的手法を学ぶほか、現代的課題への理解を深めます。また、行政職員や専門家等と、まちの課題整理と協働のポイントを探ります。

#### 風土に学ぶ

地域の宝や地域課題について再認識し、それらをいかにまちづくりに取り入れるかを考えます。

◎ルッチ大学コーディネーター  
上田 洋平 氏（滋賀県立大学地域共生センター）

### ルッチ大学の特徴

#### 多彩な講師陣と学習形態

全国からまちづくりのエキスパートを講師として迎えるほか、座学だけでなく、ワークショップや視察等、多彩な学習形態を取り入れた講義を展開し、まちづくりの実践につなげます。

#### 2年間の学習過程

短期間の講座とは違い、ルッチ大学では2年間でゆっくりじっくり学びます。

1年目は現代的な課題やまちづくりの実践事例を中心に学び、2年目は、風土を生かした企画立案やまちの課題解決について、グループワークによる事例研究等を行います。

#### 入試はありません

市内外問わず、18歳以上の方は誰でも参加できます。

#### 例えばこんな方にお勧め！

#### 自治会や地域のグループ

次代のリーダー候補を送り込んでみてはいかがでしょうか。後継者育成の観点のみならず、大学で築き上げられた人脈等の「つながり」が、地域のまちづくりの貴重な財産になるはずですよ。

#### 企業や行政機関

研修の一環として、社員（職員）の方を派遣してみませんか。また、地域課題への気づきや市民ニーズの把握、調査研究等、ルッチ大学で学びのレポートをしてみませんか。

#### 退職された方

会社を退職され、地域での生きがいを探しておられる方は、迷わずルッチ大学へ。あなたの知識や経験を生かすチャンスです。



▲事例研究の様子



▲グループワークの様子

### 学生の声・卒業生の声

ルッチ大学の魅力って？

会社、自治会以外にも人間関係を作れるのがルッチ大学ならではの魅力。年齢を超えた同級生ができたような感覚です。

/5期生 Nさん

退職後の時間を有効に使いたと思って入学しました。学生時代や職場と違って、年齢も生活環境も経験も違う仲間と出会い、共に学ぶのは楽しいですよ。

/6期生 Oさん

仲間との出会いによって、活動の幅も広がりました。2年目の事例研究では、自分の特技を生かす場にもなっています。

/6期生 Nさん

これまで仕事ばかりで、気がつけば周りは知らない人ばかり。友人を作ることを目的に入学しました。地域を超えたつながりができたのもルッチ大学のおかげです。

/6期生 Nさん

興味があることはもちろん、興味なかった分野も、その道の最先端に行く講師陣の講義により新たな世界を発見できます。

/4期生 Tさん

これまで自分がやりたいと思っていたこと、思い描いていた夢を手助けしてもらえる仲間ができました。

/5期生 Tさん

いろんな先生からまちづくりの事例を聞いて、改めて自分たちのまちの良いところも発見できたし、もっと大切にしていこうという気持ちが芽生えました。

/6期生 Kさん

## ルッチ大学第7期生 募集概要

- 学習期間 平成25年10月～平成27年9月の2年間（全36講義）
- 開講日 毎月第2・第4火曜日 19時30分～21時30分に開講
- 学舎 ルッチプラザ（米原市長岡1050-1）  
開講日程および場所については、講師や講義内容等により、変更することがあります。
- 募集定員 35人
- 学生資格 まちづくりに関心がある18歳以上の方で、継続して学習ができる方。  
市内外を問いません。
- 授業料等 1年次10,000円 / 2年次10,000円（活動保険料含む）  
現地研修にかかる費用は、別に実費負担となります。
- 申込期限 平成25年9月30日（月）
- その他 詳細の募集要項は、市公式ウェブサイトに掲載するほか、市内の公民館および市庁舎で配布します。

【お申込み・お問合せ先】 ルッチ大学事務局（教育委員会生涯学習課）

☎ 55-8106 FAX 55-4556 ✉ manabi@city.maibara.lg.jp